

1 ブロックや積み木で遊んでいるとき



おうちを作ってみようか?

何ができるのかな?

NG言葉

魔法の質問

子どもが夢中になって何かを作っているときは、イメージの世界を壊さないように、しばらく様子を見守っていきましょう。そして、子どもがちよっと手を休めたり、お母さんのほうをふと見たときなどに、質問を試みるのがおすすめです。

ここでお母さんが無意識にしてしまいがちな質問が、「今度はおうちを作ってみたら？」などと誘導したり、「どこにキバがあるの?」と、キバがあることを前提に作品を作らせたりするなど、自由な発想を制限してしまう質問です。

「これとこれをつなげたらどうかな?」など、ヒントを与える質問も、考えるチャンスを奪ってしまいます。

何かを作っているときは、親子で想像の世界を共有しながら、「何ができるのかな?」と作品について質問して、子どもがイメージしていることを言葉にさせましょう。

「これは怪物だよ。街の建物を壊しちゃうの」などと答えたら、「どこから来た怪物なの?」「街にはどんな建物が建っているの?」など、さらにイメージをふくらませる質問をしていくといいでしょう。

また、出っばった部分など、ディテールについて「これは何かな?」と聞いてみるのもおすすめです。これは新たな視点を与える質問です。作ったときの思いがあれば、「怪物のツノだよ」など、その思いを言葉にするでしょう。もし、出っばりそのものに気づいていなかったら、「ここは何にしようかな?」とワクワクしながら、アイデアを出すことでしよう。

★誰が住んでいるのかな?

★どこを頑張って作ったの?

★ぽかにもこな魔法の質問★